



マイत्रीヘルプサービスでは、「気軽に相談できる場」として、介護・福祉全般、介護法、生活全般の困り事、精神的サポート、女性ならではの相談、終活に関する相談など、ご要望に応じた情報提供をしています。去年は、延べ469人の対応をしました。内容により、孝道山の僧侶、介護福祉士、職員、また連携している地域包括支援センターの看護師、ケアマネ、社会福祉士、終活関連では行政書士のご紹介もしています。

初回相談の際には、お電話のご予約をお願いします。

「ひとりで悩まず、まずはご相談ください！」 電話直通 045-439-5258 矢作・福島

今伝えたい事！「第2回 平和への取り組み」参加 NPT ニューヨーク行動報告



5/31(日) 開頭90周年記念事業平和部門の「第2回語り場」が実施されました。

今回、平和部門からの依頼を受け、4/25~5/4、ニューヨーク国連本部で開催された核不拡散条約(NPT)再検討会議(矢作参加)の報告をしました。



条約を締結している191の国・NGOが5年ごとに開催する国際会議では

「核軍縮、核不拡散、原子力の平和利用」という条約の三本柱について議論を重ねます。

国連の傍聴で、心に刻まれた発言がありました。日本の被爆者が「広島・長崎の悲劇を二度と繰り返してはならない」「原爆は人間と共存できない」と核兵器廃絶を世界に呼びかけ、被爆体験を次世代へ伝えることの重要性を強調しました。また、ニューヨークでの行動として、日本派遣団・現地の平和団体 約300人と共に市内中心部から国連本部まで、平和行進をしました。

「ノーモア・ヒロシマ、ノーモア・ナガサキ、ノーモア・ヒバクシャ、ノーモア・ウォー」とメッセージを伝え、被爆者の80歳代の方は「これが最後の参加になると思う。生かされた命、命ある限り、被爆の実相を伝えたい、行動したい」と語ってくれました。

※活動報告をパワーポイント作成しました。視聴希望者はお声をかけてください

◆平和部門からお知らせ フィールドワーク「第五福竜丸展示館」見学◆

- ・7/11(土) 午後『事前学習会・まずは知る 孝道山にて』
- ・7/18(土) 14時 現地集合・新木場駅『本物を見る・感じる』
- ・問い合わせ 孝道山本仏殿平和部門 担当：田中道衆、村山



◆E-mail: [miyakookayim@gmail.com](mailto:miyakookayim@gmail.com) TEL: 045-432-1201

申込みQRコード



ほっとサロン7月のお知らせ 時間：13時~15時 場所：マイत्रीヘルプサービス

	粘土フラワー	押し花	パステル画	書の会
日時	7/13(月)と7/27(月)	7/16(木) ※会議室	7/24(金)	7/31(金)
テーマ	好きな作品を作ろう	花のティッシュケース	暑中見舞い	季節の言葉
担当者	坂元のり子さん	福島鳳林さん	太田慶子さん	波木井収さん
資料代	600円	1,900円	600円	1000円
参考作品				

